



にかほ 市議会だより



観桜会山開き（金浦勢至公園）

3月定例会

会派代表質問	2・3
一般質問	4～9
平成24年度当初予算・平成23年度補正予算	10
陳情・意見書	11
質疑・討論	12・13
委員会審査報告	14・15
議会活動・編集後記	16

会派代表質問

同好の会 響



佐々木正明

二十四年度予算について

質問 市税が前年度比〇・五%増とある。近々の状況から不安を感じるがどうか。

市長 極めて不透明な情勢だが市民生活に不安が生じないよう財政運営を行っていきます。

総合発展計画について

質問 総合文化施設の建設が凍結となっているがどうですか。

市長 金融不安等、状況は厳しく更に先送りせざるを得ない状況です。

質問 前期で残した課題を後期にどう反映しましたか。

市長 アンケート結果から除排雪に不満があり、統一した除排雪体制を整えます。

後期計画の主要課題について

質問 東日本大震災、能代沖大震災の教訓がどのように生かされましたか。

市長 地震津波を止めることは

不可能だが早く高台に避難する様周知していきます。

質問 少子高齢化、人口減少にどう取り組みますか。

市長 難しい課題だがこれまでの施策を維持継続、見直して成果を上げたいと思います。

後期計画の重点目標について

質問 小学校の統廃合の検討とあるが安全、安心な位置等も考慮されていますか。

教育長 地域住民による統合検討委員会の中で決定していきます。

質問 新エネルギーの導入の考え方についておたずねします。

市長 費用対策効果の面も考えながら個人住宅用太陽光発電導入には引き続き支援します。

▼ソーラーパネル



創明会



伊藤 知

質問 財政健全化を図る上で人件費削減は最も即効性のある方策であると考えます。そこで次のことを質問します。

①職員の給与改定について

②人件費の抑制に対する取り組みについて。

③寒冷地手当、住居手当について。

市長 ①給与体系としては基本的に国・県に準じた支給となっております。

②毎週水曜日と金曜日をノー残業デーとして、去年の6月から取り組んでいます。

③国と同じ内容となっておりますが、住居手当については、持ち家に対する支給を平成21年度に廃止しております。

にかほ市総合発展計画

後期計画について

質問 ITアドバイザー、就農アドバイザー、企業活性化アドバイザー、観光アドバイザー、

防災アドバイザー等の選考方法、基準等の内容と各アドバイザーの活動、指導・支援範囲をどのように考えていますか。

市長 システム設計やパソコン等のソフト及びハードウェアの作成・保守等に精通した人材をITアドバイザーとしての委託条件としています。

就農アドバイザーについては、就農に関する豊富な知識と経験を有し、活動に意欲的で、また農家の皆さんから信頼されている方をお願いしています。

企業活性化アドバイザーの活動内容は、活性化施策に向けた市内企業に対する調査の実施、市内企業活性化計画の策定、産学官連携、誘致活動、企業支援におけるサポートなどです。

観光アドバイザーの活動内容とは観光振興事業を展開し、誘客促進に努めていくことにあります。

防災アドバイザーは、地域防災計画、防災訓練等、防災に関する専門的知識を有する方をお願いしたいと思います。



会派代表質問

政策研究クラブ



菊地 衛

後期基本計画と 自治基本条例について

質問 平成19年度策定の「にかほ市総合発展計画」の前期基本計画期間が23年度で終了。平成24年度から向こう5年間の後期基本計画が、今議会に提案されていますが21年6月に制定された「にかほ市自治基本条例」の精神がどう生かされているのか伺います。

市長 自治基本条例は市民一人ひとりが市政の主役として、議会や行政と一緒に透明性と持続性のある協働のまちづくりを推進することを共通認識として、自治の最高規範として制定しました。

後期計画策定に当たっては公募や各種団体の市民で構成された企画審議会、議会との意見交換、パブリックコメント等を行い、条例に掲げる基本理念に沿って素案の段階から市民の声が十分反映されるように努めてき

ました。

総合発展計画について

質問 まちづくりの理念、基本方針、重点目標から68項目の主要施策が掲げられています。これらを実現し市民の福祉向上に寄与するためにどう進めていくのか伺います。

市長 住民アンケートの結果による重要度、満足度を精査し施策の方向性を引き出し、この基本計画に基づく実施計画が重要であり、社会経済情勢や市の財政状況を勘案しながら、効果的に政策を進めて参ります。



日本共産党



村上 次郎

政府新年度予算の 評価はどうか

質問 政府の新年度予算は、消費税増税を前提とし、社会保障費を削減する一方で八ツ場ダム建設再開、軍事費増額など浪費を拡大することになっています。

地域財政では、年少扶養控除廃止などもあり、どうかと思います。市長は地方財政について評価できる面、できない面をどのようにとらえていますか。

市長 ほぼ前年度並みの地方財政計画となっており、一定の評価をするものです。その上で、三位一体改革で大幅に削減された地方交付税の還元と増額、そして、地方が自由に使える一括交付金の実現も要望しています。

質問 国のふるさと雇用事業で、市として共同受注システム事業をすすめてきました。事業の評価や課題はどうですか。

また事業を受けた商工会としてどんな評価をしていますか。

市長 事業に携わった人は、ほぼ全員が市内の事業所から引き合いがあり、事業で得た経験を生かすことができる状況ときいています。課題は、受注増に結びつかなかったことがあげられます。

商工会としては、時宜を得た事業で、営業力の向上、品質管理の改善など、事業の中で浮き彫りになったりしており、大きく評価しています。

一方企業間連携による受注力拡大や技術提携については課題として残りますが、今回の試みは大きな試金石になったと評価しています。



一般質問は、2日・5日・6日に行われ、11名の議員が市政全般にわたり、当局の所信や見解をただしました

- ◇小川正文 議員
◇縁結びめぐりあい事業について
- ◇スポーツ振興について
- ◇竹内 賢 議員
◇鳥海山の恵みを受けているにかほ市でジオパーク活動でまちおこしを
- ◇中学校の武道必修化について
- ◇松島町との夫婦町25周年記念（銀婚）について
- ◇池田好隆 議員
◇雇用の拡大について
- ◇家鴻駅前再開発事業について
- ◇池田甚一 議員
◇農林水産業の振興について
- ◇スポーツイベントの招致について
- ◇中学校運動部の充実に
- ◇奥山収三 議員
◇今までの質問で、検討と答弁された事項の検討結果について
- ◇村上次郎 議員
◇医療費無料を中学生まで拡大を
- ◇TDK・関連事業所等での雇用確保を
- ◇市の投票区・投票所再編について
- ◇宮崎信一 議員
◇日道仁賀保ICー小砂川IC間にSA（サービスエリア）設置を
- ◇ウィンドパワーニカホシティ構想について
- ◇メガ水耕栽培について
- ◇市川雄次 議員
◇公園について
- ◇定住促進のための取り組みについて
- ◇佐藤 元 議員
◇委託料の減額について
- ◇観光推進にあたって
- ◇国保特別会計を考えると
- ◇鈴木敏男 議員
◇TDK工場等の再編がもたらす影響とその対策について
- ◇鳥海山の噴火対策と被害対策基本条例制定の意向について
- ◇県民ミュージカル「白瀬中尉物語」の講演をにかほ市
- ◇伊東温子 議員
◇TDK再編の市の対応・支援について

3月定例会一般質問

縁結びめぐりあい事業について



小川 正文 議員

質問 縁結びめぐりあい事業について伺います。市長 この2カ年で異業種交流会や出会いのツアー、料理教室や陶芸教室で、自身のスキルアップを図りながら、その後交流の場を提供する2学塾など14回のイベントを開催して、延べ220人ほどの独身男女が交流を深めているところでございます。その結果、一組のカップルが昨年の11月にゴールインしておりますし、もう一組は現在もお付き合いを続けていると伺っております。

質問 スポーツ振興について伺います。

教育長 昨年8月24日にスポーツ基本法が施行されました。基本理念の冒頭に「国民が自主的、自立的に適性や健康状態に応じてスポーツを行うことができるようにする」

とあります。平成22年3月に設立した総合型地域スポーツクラブは、地域住民の主体的な活動が主になっております。

質問 財政的な面を含めた支援について伺います。

教育長 金銭的支援については平成23年度以降は行っておりませんが、教育委員会所管の施設使用料の減免や福祉バスの利用許可など、ほかの活動団体を上回る支援を「BSスポーツクラブにかほ」には行っているものと認識しております。



▶ BSスポーツクラブにかほ「スノートレッキング」



竹内 賢議員

鳥海山の恵みを受けている にかほ市でジオパーク活動 でまちおこしを

質問 ジオパーク活動は、地域の地形、地質、名所旧跡、伝統芸能、歴史・文化、つくられてきた生活などについて市民みんな

で再認識し、磨き上げる活動が基本にあると考えます。自分たちの地域にある宝に自信と誇りを持つための有効なまちづくり手段だと思いますが、伺います。

市長 にかほ市を考えた場合、鳥海山の恵みが大きく、また、数々の史跡や遺産があります。歴史のあるいは文化的にも他に例をみない特色ある地域であると自負しております。したがって、にかほ市におけるジオパークの活動は地域振興に有効と考えております。

中学校の武道必修化について

質問 平成24年度から武道が必修化され、にかほ市内中学校では柔道が選択されているようです。しかし、柔道はスポーツの中で死亡事故が10万人当たり2・4人と最も多いと出されて

おります。本市の準備体制、特に事故を起こさない対策について伺います。

教育長 指導者は体育の免許を持つている教員が指導することになっております。ただし、指導者の中には専門的に柔道をやつてきてない先生もおり、その場合は柔道の専門家を外部指導者としてお願いしております。外部指導者をお願いしている場合であっても体育教員と二人体制で指導するなど、安全対策には十分配慮しております。



▲金浦中学校「武道場」

3月定例会一般質問

雇用の拡大について



池田 好隆議員

質問 加工品開発、象潟漁港周辺に海鮮市場を設置することについて伺います。

市長 加工品開発については、県で実施している地魚加工食品開発販売促進特別対策事業の活用、あるいは市の特産開発助成制度を活用して参りたいと思っております。

また、雇用の拡大につながるような形になりますと、地元だけの魚を扱つていては無理だと思えます。その場合は異業種からも参入してもらつて取り組みをしていかなければならないと思っております。

象潟駅前再開発事業について

質問 中心市街地の活性化

化計画で象潟駅前再開発事業に取り組む考えはないかお尋ねします。

市長 象潟駅前ぐらいの規模では、対象にならないのではないかと思います。街路事業と区画整理事業等補助事業など交付金事業がよいのではないかと思つております。地元の皆さんにも負担がかかることです。それだけの意欲があるか、少し犠牲になつてもやるかという形にならないければ、この事業というのは進んでいきません。関係団体、あるいは個人を含めて協議をしながら、今の財政状況と今やらなければならぬ事業をよく見極めて進めていきたいと思いません。



▲象潟駅前



池田 甚一 議員

農林水産業の 振興について

質問 国の新たな農業政策は、どのようなものを展開しようとしているのか、市に直接関係のある政策や支援策について、また、県及び栽培漁業協会との連携、林道の改修、新たな林道の設置計画があるのか伺います。

市長 食と農業の再生は待ったなしの課題であり、新規就農者の倍増計画、担い手への農地の集積、六次産業化や輸出戦略、エネルギー生産では農山漁村の資源の活用など七つの戦略を立てています。市としては、各種の事業や制度の効果的な活用を支援していきたいと思っております。

県及び漁業協会については、アワビ種苗生産量全体の77%が南部総括支所で取り引きされている状況です。今後についても関係機関と連携を密にして取り組んでまいります。

林道については、改修や補修等補助事業を活用して、新たな設置についても検討して行きたいと考えています。



▲林道「太郎ヶ台線」

スポーツイベント招致について

質問 スポーツイベントを招致するに当たってどのような課題があるのか伺います。

教育長 大きなイベントを想定した場合、屋外施設ではサッカー競技が主になってきており室内施設を活用した場合は象潟体育館がメインになっております。

開催規模の大小を含め、さまざまな分野でのイベント開催を検討していきたいと考えています。

3月定例会一般質問

中島台の木道整備について



奥山 収三 議員

質問 平成24年度に計画されたところの整備を実施した場合は、未整備はあとのくらい残りますか。

市長 平成24年度は約190m計画しています。25年度以降の整備については階段や土留めなどの安全対策を中心に整備し、一連の整備計画を完了したいと考えています。

転入者に対するの 税の優遇制度について

質問 他市町村の状況を考慮しながら検討したいと思うことでしたが検討結果について伺います。

市長 定住奨励事業として各種の制度を施行しています。

定住奨励金については、単身の場合20万円、家族の居る場合30万円、中学生以下の子供がいる

場合1人当たり10万円を加算しています。

敬老式のあり方について

質問 各自治会毎の開催等も検討したいと思うことでしたが検討結果はどうなりましたか。

市長 にかほ市としては、24年度以降も例年どおり実施したいと考えています。

街路灯をLEDに

質問 街路灯をLEDにかえたかどうかの質問に対して、今後の動向を見て検討したいと思うことでしたが検討結果について伺います。

市長 予算との兼ね合いもありますが、新年度から新設する防犯街灯については一部実施して行きたいと考えています。



▲LED 防犯灯



村上 次郎
議員

医療費無料を 中学生まで拡大を

質問 県の医療費助成の拡大を機会に本市の中学生までの医療費を無料化する状況にもつていけたらいいと思いますが、その点についてお尋ねします。

市長 平成22年から3年間は検討期間としており、現段階では考えておりません。

TDK・関連事業所での 雇用の確保を

質問 今回の実情調査での要請をどのようにしていくか、国会での答弁をいかに利用していくのか、その点まで踏み込んで検討されているか、お尋ねします。

市長 2月8日に本社を訪問し、契約解除になった段階での雇用支援をTDKとしてどうして行くか、市における事業内容について話しました。

社長は、苦渋の決断で断腸の思いはあるが、生産拠点として新たなものづくりの形を提案しながら、さらに強化していきたいと話されました。

引き続き将来に向けての事業展開についてもお願いしていきたいと思います。

高橋ちづ子衆議院議員が予算委員会でも質問した後、枝野経産大臣の指示で東北経済局の担当次長が来市し、ふるさと雇用、緊急雇用の最低3年間の継続を要請しました。3月中には国のほうから来て、各企業の意見を聞きながら、新しい施策を作るものは作っていくというような答えを戴いております。できるだけこうした国の支援ができるように私どもも頑張っていきたいと思っております。



▲TDK秋田工場

3月定例会 一般質問

日沿道仁賀保IC—小砂川IC間にSA設置を

質問 にかほ市内のSA設置を国土交通省並びに県に強く要望すべきと考えますが、所見を伺います。

市長 SAについては、象潟ICまでは整備計画がないということから、それ以南のにかほ市内に小砂川周辺出入口を含めて整備要望活動を展開し、ルート選定やIC設置が社会資本整備審議会の東北地方小委員会決定されました。

加えて要望したのは防災機能を持った道路整備で、その有効利用のためのSAとの意見を述べました。

大事な時期と考え、改めて県関係機関、国土交通省秋田河川国道事務所にも再度要望したところであります。



宮崎 信一
議員



▲日沿道

ウィンドパワー

ニカホシティ構想について

質問 今稼動している仁賀保風力発電株式会社において、今後増設の予定はないでしょうか。

市長 現在の施設周辺に一基当たり2,000kw/hの風車を10基以上増設したいという計画を電源会社が持っています。が、落札に至っていません。市民風車が10基落札し、地元の有志が2基候補者として挙がっております。

市民風車、市民有志の皆さんと連携して実現に向けて取り組んでいきたいと思っております。



市川 雄次
議員

公園について

質問 市が定める公園についてその所在地と面積及び整備具合を見ますと偏在性が見て取れます。何らかの対処が必要と思えますが所見を伺います。

市長 確かに象潟市街地については少ないと思います。ただ都市公園決定をしていないという公園と色々あります。数字だけでは判断してほしくないと思います。今後については避難場所という形のもの整備を視野に入れながら公園等は充実を図っていききたいと思えます。



▲みどり中央公園

定住促進のための 取り組みについて

質問 これまでの主な取り組み、空き家バンクも含みながら具体的な実績とその効果について伺います。

市長 平成20年度から市のホームページに、にかほ市定住支援総合情報を掲載し、空き家に関する情報や定住された方の体験談などを紹介してまいりました。これまで10件ほど登録されておりますが、残念ながら今のところ定住された方はございません。

今後は、若い世帯に向けて子育てや教育環境のよさ、あるいは就農するための情報などPRしながら、ふるさと会、ふるさと宣伝大使の協力などを得て、より一層首都圏で周知に努めて参りたいと考えております。

3月定例会一般質問

委託料の減額について



佐藤 元
議員

質問 平成23年予算において老人福祉センター改修設計委託料320万円計上されました。そして12月定例会においては減額したい旨の説明がありました。当然予算に伴う明確な意思と計画があった上での計上と思えますが見解を伺います。

市長 管理委託している社協より再三の雨漏り等の修繕の要望があり、老朽化の改善を余儀なくされていきました。浴場以外の部分について規模を縮小しながら改修したいと考えて予算を計上したものです。しかしながら、レジオネラ菌や貯湯槽に大腸菌が検出されるなど新たな問題が発生し、現在の浴場を継続するには限界があると判断いたしました。そこで、老福センターでなくて、総合的な

福祉センターとして整備する場所を検討していく必要があることから減額をお願いしたところです。



▲老人福祉センター

観光推進にあたって

質問 観光産業、いわゆる観光振興の重要性が論議されているわけですが、今後の方針を伺います。

市長 24年度から行われる秋田デスティネーションキャンペーンに本荘由利地域がもれたという事で、JR本社に要望に参りました。その結果、庄内地区と連携して、この4月から3カ月間、由利本荘市までの取り組みが公表されたところです。

新年度からは商品開発や、施策を進める為の観光アドバイザーを置くための予算をおかせて頂きました。



鈴木 敏男 議員

鳥海山の噴火対策について

質問 鳥海山噴火による土砂災害に備える緊急減災対策防止計画が検討されていると伺っていますが、検討委員会では今後どのように進め、どういった具体策を検討されているのか伺います。

市長 昨年12月6日に第一回鳥海山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会が、にかほ市で開催されました。

大学教授など学識経験者4名、専門機関から国土交通省土木研究所、気象庁仙台管区山形、秋田気象台、行政機関からは由利、庄内森林管理署、鳥海ダム調査事務所、新庄河川事務所、関係自治体からは秋田県建設交通部、総合企画部、山形県県土整備部、生活環境部、そしてにかほ市、由利本荘市、酒田市、遊佐町が委員となつています。このほかに鳥海山の観測を行っている防災科学研究所を加えていくとも考えているようでありま



▲鳥海山「勢至公園から」

を除き小中大規模噴火を対象に、噴石、降灰、土石流、融雪型火山泥流、溶岩流、火砕流等の現象を組み合わせて想定をすることとしております。

質問 災害対策条例を制定するのも良いと思いますが、考えを伺います。

市長 今の防災計画の見直しを進めていく、その段階で条例を制定した方がより効果的であるということが、市民からもいろんな形で出ると思っております。その際に条例の制定についても検討していきたいと思つています。

3月定例会 一般質問

T D K 再編の市の対応と支援



伊東 温子 議員

質問 市の雇用創出への対応と支援について伺います。

市長 24年度当初予算には、当面製造業の分野における取組みのための予算を計上しておりますが、同時に市内製造業の海外発展途上国への市場開拓についても検討したいと考えているところで

検討については、ワーキンググループを立ち上げる予定ですが、産学官に金融機関を含めた組織として、農業分野などからも参加することも考えています。

質問 風力発電による生協クラブとの関係において40万人の会員がいる、その人たちに向けた商品開発をして、取引きをしたいと言われました。いい話だと思えます。商品化できる規模と、雇用の

拡大についてどのように考えていますか。

市長 これを契機にワタミに地元農産品を含めて取引をお願いしております。生活クラブは5月15日から品物を納品する予定になっております。生活クラブはカタログで注文を取るわけですが、それだけの数量はありません。そこで品物の陳列販売を考えています。量があればパンフレットに載せるのも方法ですが、当面は展示販売する形となります。

雇用の見込みですが、今何人という話は出来ません。種をつけて国内、国外でも売れるものなのか吟味する状況ですので、何人を雇用するかは、その後になるかと思えます。



▶風車「ワタミ」

3月定例会 (2月22日~3月22日)

平成24年度各会計予算を可決 平成23年度各会計補正予算

第2回3月定例会は、2月22日から3月22日まで開かれ、平成24年度各会計の予算や平成23年度一般会計補正予算をはじめ、議案49件が提出されました。

平成24年度一般会計予算及び平成23年度一般会計補正予算については、特別委員会に審査を付託し、最終日の本会議において委員長報告を行い、平成24年度各会計予算9件、平成23年度各会計補正予算9件が原案のとおり認定・可決されました。

このほか、人権擁護委員候補者の推薦、にかほ市情報公開条例の一部を改正する条例制定について等の議案が提案され、いずれも可決しました。また、陳情については継続審査を含め10件提出され、5件が採択、1件が趣旨採択、2件が審議未了、2件が継続審査になりました。

採択された陳情5件については、意見書を関係機関に送付しました。

平成24年度各会計の予算と平成23年度各会計の補正予算については、次の表のとおりです。

平成24年度 一般会計・特別会計予算

(単位:千円)

会計別		平成24年度	平成23年度	比較増減額
一般会計		12,633,000	13,323,000	△ 690,000
特別会計	国民健康保険事業特別会計事業勘定	3,037,558	3,042,400	△ 4,842
	国民健康保険事業特別会計施設勘定	79,000	75,000	4,000
	後期高齢者医療特別会計	262,527	235,934	26,593
	簡易水道特別会計	74,582	97,291	△ 22,709
	公共下水道事業特別会計	1,045,191	1,076,527	△ 31,336
	農業集落排水事業特別会計	391,219	536,400	△ 145,181
	計	4,890,077	5,063,552	△ 173,475
合計		17,523,077	18,386,552	△ 863,475

(単位:千円)

事業別	項目	収入	支出
企業会計	ガス事業	収益的	498,132
		資本的	135,927
	水道事業	収益的	450,741
		資本的	235,669
		517,196	498,132
		59,726	135,927
		467,284	450,741
		102,338	235,669

平成23年度 一般会計・特別会計補正予算

(単位:千円)

会計別		既定額	今回補正額	合計
一般会計		14,450,992	230,952	14,681,944
特別会計	国民健康保険事業特別会計事業勘定	3,156,781	△ 52,013	3,104,768
	国民健康保険事業特別会計施設勘定	77,319	600	77,919
	後期高齢者医療特別会計	235,934	2,238	238,172
	簡易水道特別会計	100,691	△ 9,228	91,463
	公共下水道事業特別会計	1,056,509	△ 3,286	1,053,223
	農業集落排水事業特別会計	539,518	△ 6,257	533,261
	計	5,166,752	△ 67,946	5,098,806
合計		19,617,744	163,006	19,780,750

(単位:千円)

事業別	項目	既決予定額	今回補正予定額	合計
企業会計	ガス事業	収益的収入	447,141	447,141
		収益的支出	596,745	596,745
		資本的収入	54,183	54,183
		資本的支出	110,773	110,773
	水道事業	資本的収入	106,054	106,054
		資本的支出	281,224	281,224
		432,841	14,300	447,141
		582,845	13,900	596,745
		63,338	△ 9,155	54,183
		119,843	△ 9,070	110,773
		132,474	△ 26,420	106,054
		300,981	△ 19,757	281,224

陳 情

番号	陳 情 の 件 名	陳 情 者 の 氏 名	付託委員会	結 果
1	「社会保障と税の一体改革による消費税増税は行わないこと」を国に求める陳情書	秋田県商工団体連合会 会長 小玉正憲	総 務	継続審査
2	「社会保障と税の一体改革」の中止を求める陳情書	秋田県社会保障推進協議会 会長 渡辺 淳	総 務	継続審査
3	消費税によらない最低保障年金制度の創設を求める陳情	全日本年金者組合秋田県本部 本荘由利支部 執行委員長 菊地徳右衛門	教育民生	審議未了
4	年金受給資格期間を10年に短縮することを求める陳情	全日本年金者組合秋田県本部 本荘由利支部 執行委員長 菊地徳右衛門	教育民生	審議未了
5	最低賃金の大幅引き上げと、中小零細企業支援の拡充を求める陳情書	秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 仲村秀也 他1名	産業建設	採 択
6	住民の安全・安心を支える公務・公共サービスの体制・機能充実を求める陳情書	秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 仲村秀也 他2名	総 務	採 択
7	子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書提出を求める陳情書	日本自治体労働組合連合秋田県本部 中央執行委員長 星野 博之	教育民生	採 択
8	「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を求める意見書提出に関する陳情	島 本 禎 子	教育民生	趣旨採択
9	公的年金の改悪に反対する意見書提出を求める陳情	全日本年金者組合秋田県本部 本荘由利支部 執行委員長 菊地徳右衛門	教育民生	採 択
10	T P P 交渉参加に向けた協議の中止を求める陳情	農民運動秋田県連合会 委員長 佐藤長右衛門	産業建設	採 択

決 議 ・ 意 見 書

次の件について決議し、意見書については関係機関に提出しました。

- ・ 住民の安全・安心を支える公務・公共サービスの体制・機能充実を求める意見書
- ・ 子ども・子育て新システムによる保育制度改革に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書
- ・ 公的年金2.5%の引き下げに反対する意見書
- ・ 最低賃金の大幅引き上げと、中小零細企業支援の拡充を求める意見書
- ・ T P P（環太平洋経済連携協定）への参加中止を求める意見書

2月臨時会（2月10日開催）

平成23年度 一般会計補正予算

（単位：千円）

会 計 別	既 定 額	今回補正額	合 計
一 般 会 計（第 7 号）	14,400,992	50,000	14,450,992

議 案 質 疑

【 質 疑 】

情報公開条例の一部改正

問 新たに市出資の法人も加えるという改正ですが、これに該当する法人等は？

答 自治基本条例に準じて、市が資本金等の2分の1以上出資している市観光株式会社が対象となります。

非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

問 市費負担の非常勤講師も特別職の非常勤職員となる改正ですが、市費負担の非常勤講師を採用したこれまでの実績と、市費負担の特別職非常勤講師の具体例は？

答 特別職の非常勤講師を採用した実績はありません。具体例としては、不登校対応の先生や理科対応の先生等です。



暴力団排除条例の制定

問 市民が暴力団排除の活動に自主的に取り組むことを求めています。危険や不安な状態にならないための市の対策は？

答 市民が危険に陥る可能性は極めて低いと考えます。しかし、そのような場合には、警察と連絡を密にして対応します。

総合発展計画基本構想及び後期基本計画の策定

問 基本計画に多目的機能を持った福祉施設の検討とありますが、児童館機能も含まれていますが？

答 ここでの施設は、建て替えようとしている老人福祉センターと同規模のもので、児童館機能は想定していません。

問 行政改革での職員数削減に歯止めをかける考えはありますか？

答 現在の削減目標が達成すれば、削減計画はいったん終了になります。

一般会計補正予算(第8号)

問 高齢者、ひとり親家庭等の住宅整備に係る貸付金がほとんど利用されていない理由は？

答 長期借入であること、連帯保証人が必要なこと、あるいは少額な場合は他の住宅改修事業があること、住宅リフォーム制度の需要が好調なことなどが考えられます。

問 戦略作物生産拡大緊急基盤整備事業でいう戦略作物とは？

答 戦略作物の対象は、大豆や麦など県・市町村が推奨している転作作物で、主食用米・新規需要米は除きます。

問 縁結びめぐりあい事業について

答 平成24年度は婚活支援トーク&コンサートとして、本市出身の若手女性アーティスト三浦サリーさんを予定しています。また、夫婦町締結二十五周年を迎えた宮城県松島町への出会いツアーも企画しています。

問 防災アドバイザー業務委託の委託先と業務内容について

答 市独自の防災アドバイザーとして、消防大学校客員教授の日野宗門先生に委託し、市民や職員の研修並びに地域防災計画の見直しをする予定です。

問 スポーツ推進委員報酬について、30人の活動実態に大きな差がありますが、それに見合った報酬に改正する等の検討はしなかつたのですか？

答 担当課の検討に加え、委員の皆さんの意見を聞きながら今後のあり方を決定したいと考えています。

問 前川象潟2号線と山ノ田前川線の進捗状況は？

答 山ノ田前川線は平成二十四年度の完成予定です。前川2号線は、今年度に地質調査、用地測量、詳細設計を行なう予定です。

問 消防団協力事業所表示制度の目的と該当事業所とは？

答 事業所の協力を通じて地域

議案質疑・討論

防災体制が充実されることを目的とした制度で、該当事業所は20社あります。

問 避難場所・避難経路等の整備工事の説明をお願いします。

答 全部で21カ所ですが、工事費も多額となりますので、9カ所を平成二十四年度で、12カ所を二十五年度に行なう予定です。

問 観光アドバイザー業務委託の内容について

答 新たな体験型観光商品の開発や受け入れ体制の整備などの強化にむけて、プラン作成の助言等を受け、交流人口の拡大を図るために観光課内に設置するものです。

国保特別会計事業勘定

問 財政調整基金の繰り入れについて、その中身は？

答 国保会計は、これまで財源補てんを繰越金で運営してきましたが、平成二十四年度は歳入不足が予想されることから、合併後初めて基金から繰り入れを計上しました。

問 直近の資格証明書の発行状態、短期保険証の発行状況は？

答 資格証明書が9世帯12人、短期保険証が215世帯431人、このうち高校生以下の被保険者は58人となっています。

【討論】

総合発展計画基本構想及び後期基本計画の策定について

反対討論

村上 次郎 議員

行政改革の推進における職員削減について、なかなか困難だとは思いますが、いろいろな機会に検討し、正規職員の増加について声を出すべきと思います。その部分で反対します。

賛成討論

竹内 賢 議員

今回の基本構想は、職員が綿密に計画し、議論をしてきたことが随所に読み取れます。全面的に全部がOKではありません。まちづくりと人材育成、道路整備、生涯スポーツの振興、観光促進について意見を付しな

がら、トータルで原案に賛成します。

平成二十四年度にかほ市一般会計予算について

反対討論

村上 次郎 議員

新年度予算の市民にとって必要な部分は賛成ですが、個人市民税の負担増、介護保険料の引き上げ、後期高齢者医療の負担増、前川象潟2号線の今のままでの工事推進には賛成できないので反対します。

反対討論

鈴木 敏男 議員

総体的には賛成ですが、前川象潟2号線の地質調査・測量・詳細設計業務、熱回収施設整備事業に付随する関係予算に賛成できません。平成二十四年度の予算は、雇用に目配りをすることを最大限に組み入れて計上すべきであり、こうした点から、反対の立場を取るものです。



池田好隆 副議長
のご逝去を悼むとともに謹んでご冥福をお祈り申し上げます

故池田好隆副議長は、平成16年3月31日から旧象潟町議会議員、合併後のかほ市議会議員を含め、8年1カ月にわたり議会議員として活躍されました。その間、産業建設、総務常任委員長を務められ、平成22年5月からは副議長として市政・市議会の発展にご尽力されました。



委員会審査報告

産業建設常任委員会

24年度一般会計予算中の産業建設部と農業委員会に関する項目と特別会計予算（公共下水道事業・農業集落排水事業）及びガス事業会計と水道事業会計予算、ガス料金改定など23の議案について審議しました。24年度一般会計予算は賛成多数での可決ですが、他の議案については全員の賛成で可決です。

二点について報告します。

24年度一般会計予算について。水産振興費で、公有財産購入費約1、492万円計上されました。象潟漁港で競りが行われる際に、前の道路が業者や関係者の車で混雑し、事故が起る危険性が高いため、道路を整備する必要から近接する土地約2915㎡購入するものです。工事は県が行いますが、25年度に事業化するための検討しているということ。市の負担は、通常の漁港整備では10%程度との回答です。委員会は現場を視察調査しました。

道路橋梁新設改良費で、測量設計業務委託料の中で「前川象潟2号線外」の地質調査・詳細

設計・用地測量費7、000万円計上されました。委員会は現場視察調査を行いました。市の幹線道路として、象潟川に沿った道路改良を予定していたものですが、天然記念物象潟との関連で拡幅出来ないということ。前川から山側を通り九十九島球場に出る路線にするための予算です。文化財保護審議会から賛成出来ない旨の意見書、教育委員会から積極的に賛成出来ない旨の意見書が出されています。

委員会は工事が進行している日沿道との関連、多額な工事費、既設道路を改良しての活用などを検討すべきとして、全員一致でこの道路予算の執行は慎重にすべきだとの意見を付して可決しました。

産業建設常任委員長

竹内 賢



▲前川象潟2号線

総務常任委員会

議案第4号にかほ市情報公開条例の一部を改定する条例制定について、議案第5号にかほ市特別職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について、議案第6号にかほ市長等の給料支給額の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について、議案第17号冬師・釜ヶ台辺地に係る公共的施設の総合整備計画を変更することについて、以上4議案は、賛成全員により可決と決しました。

議案第4号は、市が出資している法人等の情報公開条例で対象として、にかほ市観光開発公社で情報開示を求める請求者が、直接対象法人に申請書を提出し、対象法人が、開示が可能・一部開示が可能・非開示を決定請求者に通知する方法を設けるものです。

議案第5号は、ALT（外国語指導助手等）の報酬等に関するものです。

議案第6号は、TDKの関係も含め更に厳しい状況になってきていることから、引き続き期

間を1年間延長するものです。当委員会として、報酬が妥当か妥当でないかを判断するため、特別職報酬等審議会を定期的に開催することを要望しています。

議案第17号では、非常時において停電や断水があった際に、上坂地区にも給水できるように整備を行うものです。

議案第31号平成23年度にかほ市一般会計補正予算（第8号）議案第40号平成24年度にかほ市一般会計予算は賛成全員により可決と決しました。

総務常任委員長

伊藤 知

『にかほ市観光開発公社』



▲「はまなす」事業部



▼「ねむの丘」事業部

委員会審査報告

教育民生常任委員会

3月議会で本委員会に付託されました議案は、予算2件、議案17件、陳情5件であります。予算・議案についてはいずれも可決、陳情については、3件が採択、2件については、審議未了となりました。

予算関係では、生涯にわたる健康づくりを目指し、健診の普及、啓発のために40才から65才までの5才毎に、人間ドックの推奨と助成を行います。また子宮がん検診では、県内で最初にHPV検査も併用して実施をいたします。

新ゴミ処理施設の建設については、建設候補地である金浦町轄町地区に環境庁の指針に基づき一年間生活環境影響調査（環境アセス）を実施します。

また、仁賀保・象潟公民館の耐震・改修工事を行います。期間としてはそれぞれ7月から10月まで4ヵ月を予定しています。期間中は休館となりますので、仁賀保地区ではスマイル、青少年ホーム、象潟地区では構造改善センター等が代替となるようです。議案関係では、にか

ほ市暴力団排除条例の制定がありました。

これは、暴力団の排除について基本理念を定め、市民の責務を明らかにし、暴力団排除に係る必要事項を定め、市民生活の安全の確保、市民経済活動の健全な発展に寄与するために条例制定を行うものです。

教育民生常任委員長

小川 正文



▶ にかほ市清掃センター

にかほ市総合発展計画 調査特別委員会

にかほ市総合発展計画調査特別委員会に付託になりました議案第16号にかほ市総合発展計画基本構想及び後期基本計画の策定については、賛成全員により可決と決しました。

審査の方法としては、各部毎の審査とし、全員協議会、又議会の意見を組み入れた経緯がありましたので、担当部の説明に關しては、新規または重要な部分の説明を求めました。定住の為の支援については、利活用できる物件を、所有者の意志に基づいて、市外からの定住のために活用して欲しいとのことでした。

漁港・漁場の整備については、県の漁業整備基本計画の策定の中で3年で3,000㎡のつきいそ事業を要望しています。教育委員会関係では公民館や勤労青少年ホーム等の整備について、統合・存続・廃止に關して、類似施設は教育委員会にとどまらず、農林水産関係でも非常に多くの施設を持つており、総合的に検討していくとの

ことです。

にかほ市総合発展計画

調査特別委員会委員長

伊藤 知



▶ 「にかほ市総合発展計画」(後期基本計画) 冊子



▶ 市議会への説明会

議会活動

◇議会関係行事

年月日	行 事	場 所
H24. 2. 3	議会運営委員会 全員協議会 教育民生常任委員会	象 潟 庁 舎
2. 6	にかほ市・由利本荘市議員交流 全国市議会議長会産業経済委員会 秋田県市議会議長会定例会（～7日）	に 東 象 市 舎
2.10	第1回 臨時会	象 潟 庁 舎
2.15	議会運営委員会	に 東 象 市 舎
2.17	にかほ市議会議員研修 広報編集委員会 第2回定例会（～3月22日）	象 潟 庁 舎
2.22	広報編集委員会 会派代表者会議	に 東 象 市 舎
2.29	議会運営委員会	に 東 象 市 舎
3. 7	広報編集委員会	に 東 象 市 舎
3.22	議会運営委員会 会派代表者会議	に 東 象 市 舎
3.26	広報編集委員会	に 東 象 市 舎
3.28	議会運営委員会	に 東 象 市 舎
4. 5	広報編集委員会	に 東 象 市 舎
4.16	会派代表者会議 議会運営委員会 全員協議会	に 東 象 市 舎
4.17	広報編集委員会	に 東 象 市 舎
4.19	〃	に 東 象 市 舎
4.23	第3回 臨時会	に 東 象 市 舎



▲2月17日 にかほ市議員研修会
(サンねむの木)

副議長が

選出されました

平成24年第3回市議会臨時会
(4月23日開催)において、
伊藤 知 議員が副議長に選出
されました。



副議長 伊藤 知 議員

編集後記

3・11東日本大震災から一年がすぎ、まだ復興のメドがたっていない中、新年度がスタートし、議会の委員会構成も変わります。4月上旬というのに風雪です。自然も企業もどう変化していくかわかりません。これからのにかほ市が大変不安になってきます。

市民歌の歌詞の中に自然と人が支え合いとあります。これからもこの言葉の様に市民の皆様と共に絆を深め情報をとりながら頑張つてまいりますので御意見を賜りますようお願い申し上げます。

編集副委員長 飯尾 明芳

「議会会議録」をホームページと各庁舎で公開しています。

市議会の会議録を市のホームページと象潟庁舎市民ホール、金浦庁舎玄関ロビー、仁賀保庁舎で公開しています。お気軽にご覧下さい。